

マンション大規模修繕



本社の外観の様子

- 本社所在地：東京都大田区北千束3-1-3
- 事業概要：建築改修工事
マンション大規模修繕工事
- 常時使用する従業員：139名
(2025年4月時点)
- 現在の売上高：95億円
(2024年5月期)
- 法人番号：6010801012889
- Web： <https://reno-happia.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
渡辺 清彦

私たちリノ・ハピア株式会社は、グローバル人材の育成と活用により、建設改修工事の品質革新と地域活性化を同時に実現することを宣言します。
沖縄に人材開発研修拠点を設け、国内及びフィリピン、台湾と連携した国際施工ネットワークを構築し、現場力とICT建設技術の両輪で建設業の未来を切り拓きます。
日本の建設業界の人材課題に対し、「アジア発の即戦力人材供給モデル」を確立し、持続可能な成長を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2028年5月期に売上高100億円を突破し、その後も着実な成長を続け、2030年5月期には売上高110億円を達成する。現場力とICTを融合した高付加価値施工を追求し、生産性と品質の両立による収益性向上を図ります。その成果を社員に還元すべく、年間5.0%以上の持続的な賃上げを実現する。

課題

- ・建設業への入職者不足
- ・優良な技術者不足と研修、トレーニング機会不足
- ・施工管理者不足と学習プログラムの構築（即戦力）
- ・社会ニーズに適合した最新外壁剥落防止工法の開発

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

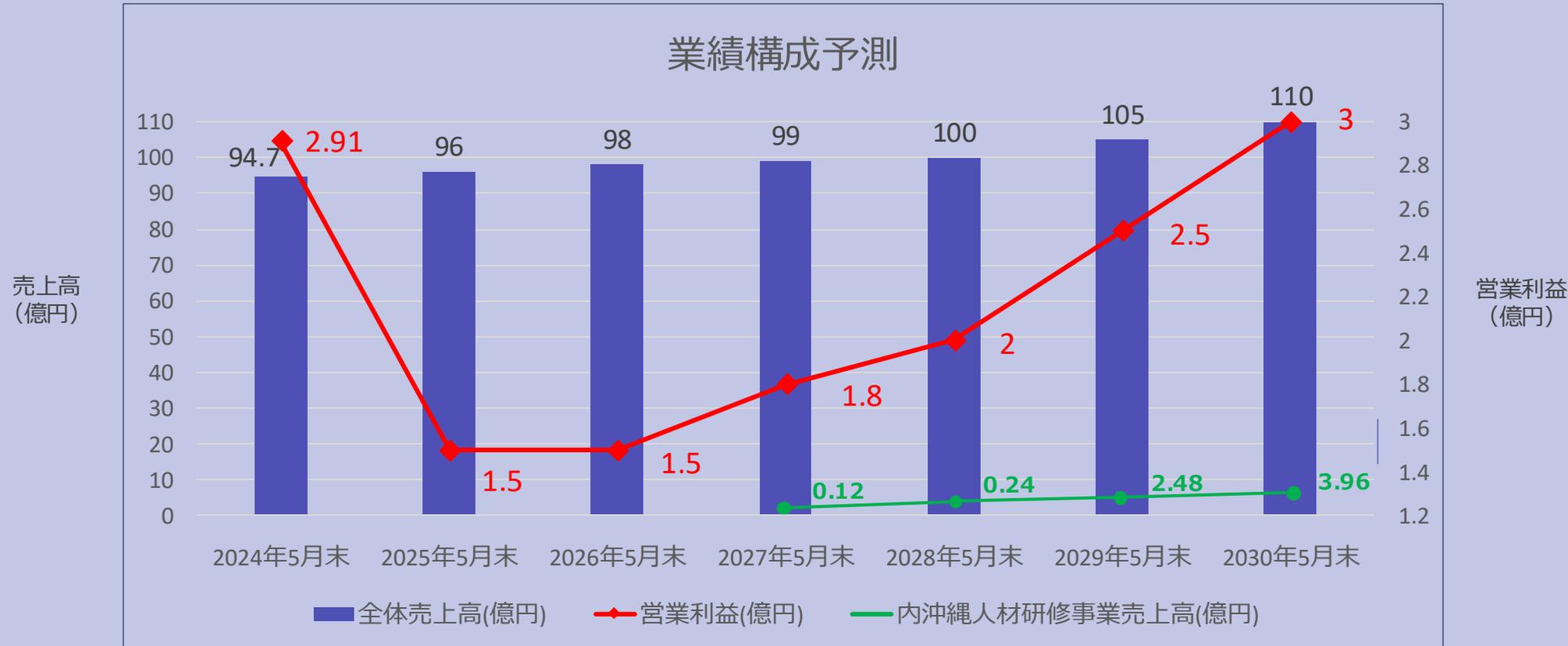
沖縄県に営業所及び、技能実習、技能講習、VRラーニング用の特殊コンテナを三基設置し、遠隔指導システム併用で、即戦力技術者や施工管理者を採用育成する。
また、同施設近隣に屋外暴露試験用架台を設置し、最新外壁剥落防止工法の暴露を行う。

実施体制

社長直轄の事業部を設置。事業部にて、沖縄人材開発研修所を開設し、人材開発・育成研修を行う。研修所は、特殊コンテナを設置する。(26年内目標)
フィリピンのCADアウトソーシング現地法人「リノ・ハピアBGC」、台湾の合併施工会社「菊水利諾工程管理」と業務連携し開発人材の有効活用を行う。

売上高100億円実現の目標と課題 (業績予測グラフ)

以下のグラフは、2024年から2030年までのリノ・ハピア株式会社の業績予測を示しています。特に、沖縄人材開発研修事業の売上成長が売上全体に与える影響を視覚化したものです。



100億
達成